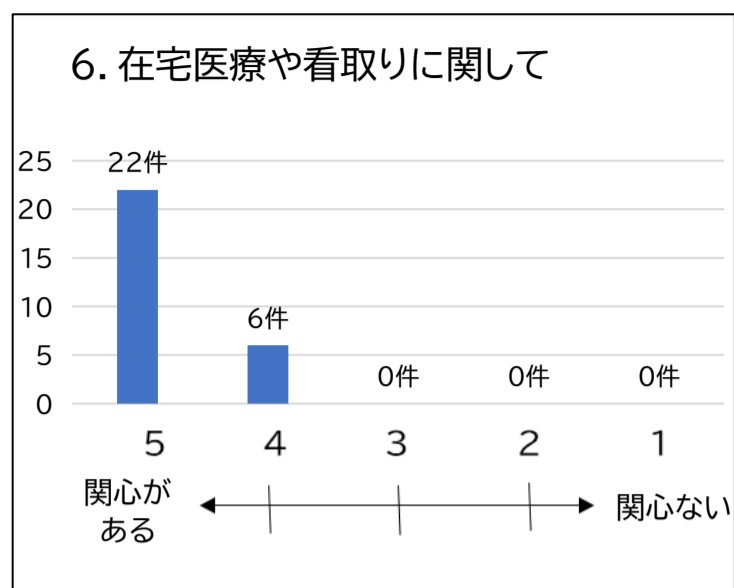


5. 印象に残った内容について (自由記載) ※アンケートより一部掲載

- ・ 人生の最期をどこで迎えたいかを聞く時にどのように聞いているのかとても参考になりました。
- ・ ふくしえるさんのお仕事について
- ・ わたしの人生ノートの活用の必要性を感じた。
- ・ 自分の事を家族に任せるといった方が多いことに驚きました。
- ・ 市の活動で、在宅の方にお弁当をお届けしているのは知らなかったなので、勉強になりました。
- ・ おくやみハンドブックというものがあることを知れた
- ・ 緩和ケアに携わっている佐藤さんの実体験に基づく話が心に残り、支援者としての想いが伝わってきた。今後の地域活動において、もしもの時の選択について、自分が選択した意味を元気なうちから家族と話し合うことを勧めたい。他に、今までは、人生ノートの周知に努めていたが、様々な形の家族があるため、遺言書の記入も勧めたいと思った。
- ・ 死後事務手続きについて
- ・ 入院中の支援について
- ・ 最期の先の支援について
- ・ 福島市は社会資源が豊富であること。また、それぞれの立場からのお話があり、まさに連携して在宅生活を支えていることが印象的でした。



7. 「在タッチ」に期待すること（自由記載）※アンケートより一部掲載

- ・ アクセスの良さ
- ・ 今後も在宅医療、介護などについての情報の発信をしていただきたい。
- ・ 今回のような市民にたいする啓蒙活動が重要と思います。ハイブリット方式で、市民の皆様から質問も受けられるような状況で開催されることを期待いたします。
- ・ 専門職、一般市民、双方への在宅医療・介護についての理解促進につながる活動や、各事業所や行政の連携促進
- ・ 医師を含む在宅医療を支える専門職のレベルアップと連携の構築
- ・ 福島市で一人でも最後まで過ごせる方法を一人でも多くの方に知ってもらえるよういろいろな形で情報を伝えて欲しい
- ・ 困ったときに相談できること
- ・ 横の繋がりをつくる環境を整備してほしいです。
- ・ 今後も、いろんな方に、このような情報を発信し続けていっていただきたいです。
- ・ 必要な方が支援にたどり着けるように、また、これから必要になる方も安心できるように、認知度を高めていただくこと。
- ・ 今後もオンデマンド型の研修をお願いします。過去の見逃した研修を見る機会を作って頂けると嬉しいです。
- ・ 今後も出前講座を継続していただきたいです。
- ・ 医療と介護の連携への支援と市民への普及活動
- ・ 最新の情報と連携のとりやすさ。
- ・ ご本人、ご家族が安心して暮らしていくための支援について、今後も定期的な講座を開いてほしい。
- ・ 地域の方との掛け橋をこれからもお願いしたいです。

8. その他、ご意見や感想など（自由記載）※アンケートより一部掲載

- ・ 成年後見人制度について、信頼できるの？
- ・ 在宅生活を続けるために必要なこと、受けられるサービスなど情報が網羅されていてとても充実したご講演だったと思いました。ただ、私は医療関係なので皆様が想定された場面場面を思い浮かべやすかったのですが、一般の方は具体的な状況を思い浮かべにくかったかも？と思いました。特にWEBなので。
- ・ 人生ノートについては聞いた事があったが亡くなったその後について何が 필요한のかパンフレットがあるのは知らなかったので参考になった。
- ・ 福島市は社会資源が豊富という話が嬉しかった。在宅医療・介護に尽力している医師を知っているので、関連しているのだと思う。しかし、何に困ったらどこへ相談するのか、私も含め一般市民にはなかなか分からないと思うが、とりあえず市役所や包括へ尋ねれば、担当各所へ繋いでもらえると考えていいだろうか？そもそも、困ったり心配なことを相談する所があるということも知らない高齢者もいると思うので、行政や事業所の広報に加えて、隣近所、民生委員、友人・知人、などの日頃のつながりも大切だなと思った。
- ・ 在宅で最期まで過ごせる福島市、それを再確認することができましたありがとうございました
- ・ パネリストの皆様が、わかりやすくやさしい言葉を選んで話されていることに感銘を受けました。福島で安心して暮らせると感じた方が増えたと思います。
- ・ 身寄りのない方の、お会計や、火葬の手続きなど一連の流れの詳細が知りたいです。
- ・ このような機会を多くしていただけると助かります。動画もオンデマンドで1か月程度視聴できると良いかと思います。動画だけですと内容が通り過ぎていってしまうので、要点をまとめた資料(PDFファイルなどでダウンロード可能にするなど)もあると後で見直しもできて、記憶にも残り、いざという時にも参考にできると思います。非常に内容が濃く、すべてメモしたいくらいでした。
- ・ 今後も現場に携わっている方の実体験に基づく話や想いを聞かせて頂けると、参考になり、自身のモチベーションアップに繋がります。
- ・ 在宅での看取りを希望する患者や家族が多いことが分かり、今後も、その希望に寄り添えるような福島市であり続けることができるよう、連携していきたいと思いました。
- ・ 興味深い内容でした。ありがとうございました。
- ・ ZOOMになってから何処からでも参加しやすくなったので、良いと思います。
- ・ 身近なテーマで分かりやすく、市民の方や専門職、市の担当の方の連携、情報共有の重要性を感じることができ大変参考になりました。今後ともお世話になります。
- ・ 様々な研修を開催していただいて、学ばせていただいています。ありがとうございます。
- ・ もう少し、簡潔に説明していただき、短い時間に収めてほしいと思います。
- ・ 今回の収録は音声途切れることなく聞きやすかったです。今後も聞きやすい音響だと、ありがたいと思います。もしくは大変でしょうがテロップを入れるとか。
- ・ 私は介護職ですが、お話を聞いているうちに一市民として耳を傾けました。親戚の中には、独り身、この先身寄りの無い高齢者、引きこもり等、もう何年も会っていない人がいっぱいいます。でも、その人達に1番近い親戚が自分達だと先を考えると、言葉は悪いかもしれませんが、ぞっとします。